

K S K P
N O . 1 1



パンジー だより 富田妙子

発行 1995年3月

兵庫県南部地震で被災された方々に、
心よりお見舞い申し上げます。

兵庫県で被災された多くの方々に、心よりお見舞い申し上げます。パンジーに遊びに来てくれた「えんびつの家」のみんな、全障連大会で出会った人たち、ガイドヘルパーで来てくれている人、パンジーの活動を支えてくださった人たち…。連絡がとれた人も、安否が分からない人もいます。心から、みなさんの無事を祈っています。

今、苦難の中から再建への取り組みが始まっています。パンジーでも、作業所や障害者事業所等の再建を支援したい。また、「心の傷は3か月後くらいから痛みはじめる」と新聞で読みました。そんな心の面も支えられれば……と思っています。

さて、パンジーの作業が、一部固定化などのグループ編成をして、3カ月になります。最初とはまどい気味だったメンバーたちも、すっかり定着した様子で、作業に対する意気込みも、よりいっそう増したように思えます。

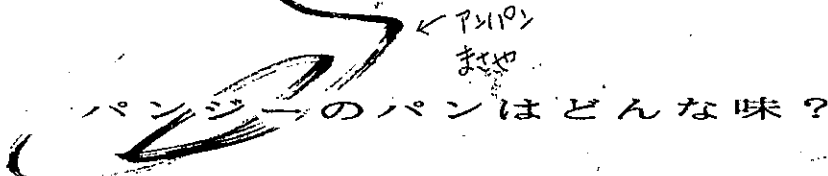
グループ編成は、メンバーの希望を重視し、得意な面を生かせるように、ある人は、午前と午後で違う仕事をしたり、また別の方は、1日中一つの作業に取り組んだりしています。一見とてもややこしいのですが、「好きな仕事」「やりたい仕事」に取り組んでいるメンバーたちはとてもいきいきとし、自信たっぷりの様子がうかがえます。責任を持って仕事をする、役割を果たす、ということでこれから、もっともっと大きな自信をつけていって欲しいと思います。

作業に限らず、「やりたいことができる」ということは、すばらしいことだとメンバーに伝えていくために、来年度に向けての計画が進行中です。(たき)

一九八四年八月二十一日
第三重部見か
一三

(2)

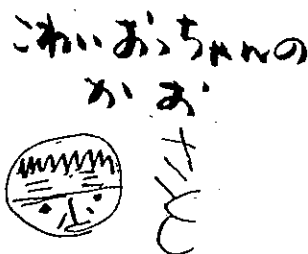
KSKP パンジーだより No.11 通巻3023号 1995年3月12日発行



みなさんこんにちは。今回は、ある日の午前、パンをつくっていた人にパンジーのパンについて きいてみました。

- ・パンジークロス：パンジークロスまずい。なぜかというとなぜズン嫌い（平石）
- ・コーンマヨネーズ：ぼくは、コーンマヨネーズが好きだ。マヨネーズが入っている。ぼくが一番好きです。（森下）
- ・あんぱん：おいしい。あんぱんをつつむのがふろしきみたいだから。（富田）
- ・メロンパン：メロンパンはうまい。パンはあまり好きではないが、食パンは好き。（生田）
- ・ツナパン：ツナはおいしい。パンの味がうまい。（梅原）

以上のような結果がでました。これを読んで興味をもった人はぜひ一度、パンジーのパンを食べてみてください。（よしたけ）



コカ→

こわいおっちゃんのはなし

さて、今回の軽作業部門報告は、みんなが大好きな“こわいおっちゃん（自称28歳）”の話にしようと思います。

そのこわいおっちゃんとは、いつも仕事をもってきてくれるおじさんの事なのですが、とても親切で、急ぎの仕事を頼んでは、取りに来たとき一緒に手伝ってくれるほどです。

みんな「今日はこわいおっちゃんくるかなあー？」と心待ちにし、おっちゃん顔をみると、「あ、こわいおっちゃん来たー！！」ととても嬉しそうに大騒ぎ

少しおとなのふんいきの グループホーム日記

ふゆやすみがあけて、95年のスタートとなりました。みどりさんは、まだけんさにゅういんです。びょういんのなかまとも、すっかりうちとけて、たのしそうにしています。

一男くんは、あいかわらずですが、さいきん、おしゃれになってきたなあとおもっていたら、なじみのジーンズショップで よくかいものをしているそうです。しょうかいもしてくれるとか。

はだせさんは、おかあさんがひっこして、じっかがとおくなってしまったので、ずっとグループホームでくらしています。

平石さんは、にゅうきょのてつづきで、なにかといそがしいながらも マイペースでやっているようにみえます。

そういうわけで、さいきんのグループホームは、まえとちがってすこしおとなのふんいきといったかんじでしょうか。

さところ

こわいおっちゃんのお



しています。

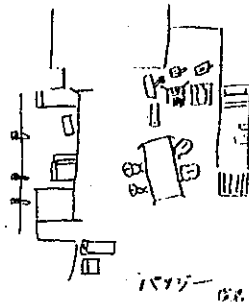
こわいおっちゃんは、言葉のないメンバーさんともコミュニケーションを絶やさない人です。車を止めた瞬間から誰かとおしゃべりをしながら軽作業の部屋に入って来る事が多く、メンバーの中には、わざわざおじさんとしゃべりに来る人がいたりして、こわいおっちゃんはモテモテです。

ちなみにこわいおっちゃんは、自分の事を「こわいおっちゃんやでー」と言っていました。さて、こわいおっちゃんとはどんな人なのか想像してください。

(秋から軽作業部門に引っ越してきた西尾幸女でした)



あなたもガイドヘルパーに
トライしてみませんか？



ガイドヘルパー制度とは？

ショッピングに行く、コンサートに行く、会議に参加するなど、だれもがあたりまえのこととしてしていること。これらの事が障害者にとって、非常に困難な場合があります。それらの困難な部分をサポートする事によって、障害者の外出や、社会活動への参加を保障するための制度です。そして、パンジーでは、ガイドヘルパー制度を利用して、メンバーの社会活動への参加に積極的に取り組んでいます。

知的障害者にとっては何が困難なのだろう？

知的障害者は、「何もできない。何もわからない。だから、保護してあげなければならないのだ」というまわりの親や、教師や、職員の判断によって、その時その時に「ほんとうはしたかった」経験を奪われてきました。そのために「何がしたいのか」当事者自身もわからない場合がよくあります。

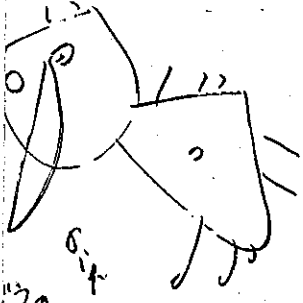
ガイドヘルパー活動を通して、私達は、何を感じるのだろう？

障害者にとっては、行きたいところに行く事ができるようになります。そして、そのような経験を数多く積み重ねることによって、自己主張・自己決定が自信を持ってできるようになると思います。ヘルパーにとっては、理念として漠然と理解していた障害者問題が、実際に障害者と関わる事によって、より明確なものになると思います。そして、体験を通して捉えなおす事によって、自らの成長につながっていくのだと思います。

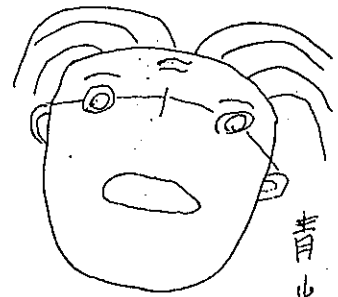
ぜひ、ガイドヘルプ活動にトライしてみてください！

原則として、活動日は第1・第3土曜日です。詳しくは「パンジー」までお尋ね下さい。





ガイドヘルパー研修会
頼り頼られる関係を



1月27日金曜日に、バンジーで第1回目のガイドヘルパー研修会が行われました。初めてなので、不安のもとはじめましたが、いつもガイドヘルパーで来てくれている方々12名が参加してくれました。内容は「ガイドヘルパーの介助・援助とは何か」を考えようということでした。みんなで話し合ったり、グループで話し合いながら、次第に緊張もほぐれて、なごやかな雰囲気になりました。

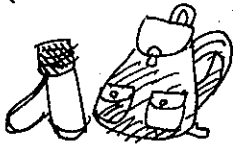
ヘルパーさんの感想

- ・ガイドヘルパーに来る意味など考えたことがなかった。意味の答えなんてそう簡単にわかるはずもないし、わからなくてもいいと思う。ただ、頼り頼られる関係をいつも目標にしていきたい。(平野 要)
- ・以前から研修会をやってみたいと思っていたので出席できて良かった。(落合 幸男)
- ・こういう討論会にはあまり参加したことがなくて苦手なのですが、なんとなく苦手を克服したい気持ちがむくむくとわいてきた。(泉 理恵)
- ・メンバーと遊びに行くことでもたくさんを知りましたがやはり体で感じるだけでなく言葉ではっきりガイドヘルパーとはどういうことかや、障害者の方々のことを知ることも大切だと認識しました。
- ・職員さんやみんなと一体になって意見を出し合い、話し合いながらやっていくことが必要だと感じました。(熊合 公男)

バンジーでは、これからもガイドヘルパー研修会を隔月でやっていきます。次回はメンバーとのかかわりをロールプレイング(役割実演)を通して考えていきます。3月24日(金)18:30ころからバンジーにて行いますので、現在ヘルパー登録をしている方・ヘルパー活動に興味のある方、どうぞご参加下さい。

(はま)

どらえもん会のページ



どこへいこうかな



1がつはじしんがあつて、たいへんだつたね。おかげでどようびのクラ
うはなくなりました。 ざんねんだつたけど、つぎがたのしみだね。さ
へいこうかな…… というわけで、みんなにはなしをきいてみました。

こゝろどうのおんたんな
介"ー"らしたり) みたり
みしたい 西田隆行



下りかた(10/1) 11才
11才 11才 11才
あばん
てがく



まどにしおくと
ボウリング 川西まで

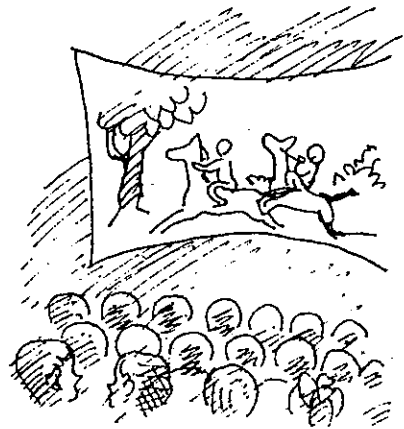
かきえお



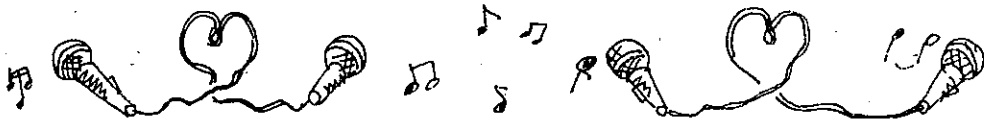
「まあくんと、にしおくと
ボウリングに行く」
:かわにしひでき

ドラえもん

心り下し
いんた
し
い



「しげおかさんと
えいがにいきたい」
:のばたこうじ



今日は東 到央邦アオ パピアンが
好きイサー一回はマのを持ひろ
くたえい...は 言い方と歌つ
松居直美(原みづさ)の地と君の息だに
を見ます 女がさぶき 例久は福田
セバがエ現場に向 誰人アろとし
ます えへ僕が止いけませ (けふ
のじせアラ17日(あ) あんた
今女の一生ア云う歌があるん
らキセバ 保育所の時 噂し
た。ほん 相おま主に男の子でし

*保 尊扇の白馬 事して先生に怒ら
たかおを思 出たあアアアアア
川先生はアアアアアアアアア
いましたアアアアアアアアア
ナと浜は直ぐ回生になります。

きいたひと:やまもと

ピープルファーストのほんをだすかい

3かいめ どうきょうかいぎに きました。

1がつ15にち16にちの どうきょうかいぎには いくたさん にしおさん
しみずさん、ヘルパーのいしざきさんできました。

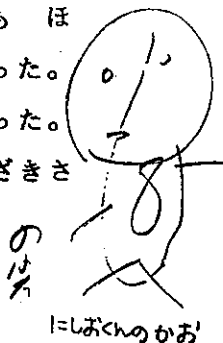
いくた すすむさんから

どうきょうには ほんをつくるかいで いった。ほんは さいとうさんが つ
くってくれて、もうできているので みんなに かって もらわなあかん。ほん
は こんどのときにくれる。ならのとうふやのひとは、いじめのことで いま
さいばんをしている。どうきょうの おとさんは、ススムというひとに いじめ
られたことを なきながらはなしてた。

わしは ガラスわられたけど けいさつに いうた。ひとの いえの ガラス
わっても にげられて だれか わかれへんから、べんしょうしてもらわれへん。

にしおさんから

カナダとアメリカの まとめのしごとで いった。がいこくの いえはひろい。
いちど、がいこくのひとを にほんによんだことあるが、そのひとのことも ほ
んにかく。どうきょうでは わせだだいがくの ちかくの ホテルでとまった。
よるはカラオケうたいたい ほうだい、ビールのみほうだいで たのしかった。
よるは ねむれなかった。ひとばんじゅう おきてビールをのんだ。いしざきさ
んも いっしょに おきていた。また わせだだいがく みたいわ。



のほろ
にしおさんのかお

しみずさんから

どうきょうの とやまサンライズにとまった。よるはカラオケにいった。たった
の 1100えんだったが うたってないひとも1100えんだった。にしおく
んといしざきさん ずっといっしょにおったが、ガイドヘルパーできてるときと、
いしざきさん ぜんぜんちがってた。4がつ4にちに またどうきょうで なん
かあるが、こうつひ はんぶん だしてもらわれへん。こんどどうきょう いく
ときは もうマイクロバスしかない。やぎくんと なべしまさんもきてた。

パンジーの職員勉強会がおもしろかったので紹介しちゃうコーナー

お互いの“心地よい”を探す



★当事者って、どんなことば？

1月20日(金)、パンジーで橋本さん(大阪国際女子短期大学の先生)を囲んで職員対象の勉強会があった。それがおもしろかったので、紹介したい。

最初に「“当事者”とはどんなときに使いますか」という質問。パンジーでは“当事者”はほとんど使ってなくて、公のときだけ。なぜそんな質問をしたかという「障害者解放運動で、“当事者”がどう使われているか」が問題になるからだ。「問題を決めたとき、当事者がうまれる」と橋本さん。つまり、障害者問題にかかわるとき、障害者も職員も、行政も社会の人もみーんな当事者なのだ。障害者だけを当事者とするのは、特別視しているってことね。橋本さんは「“当事者”は4つに分けられる」という(図参照)。この「被犠牲者」である障害者とともにしようとしているのが、協力者であり、施設職員の私たち。

被犠牲者 まわりの人

セルフ・アドボケイト	なんとかしたい	被犠牲者と共に
	どうにもならない	関係ない

★ぶつかりあって職能は磨かれる

施設職員＝専門家に話は移る。専門家とは技術・技能を活かして仕事をしている人のこと。「すべての人がその人となりの第一人者なので、みんな専門職」と橋本さんは言う。仕事には〈身分〉と〈職能〉の要素があって、〈身分〉に固執するとよい仕事はできない。パンジーでは〈身分〉というたいそうなものは感じないけれど、体裁を気にしてメンバーのことが後回しになったり、妥協することがあるかもしれない。

最後に、「サービスを受ける側も、サービスを行う側も気持ちのいい仕事をしたい。そういう意味でも、みんな当事者。気持ちのいい仕事をするためには、相手の“よい”とこっちの“よい”をぶつけあって、折り合いをつけていく。その中で、自分の職能が磨かれていく」。

体裁みたいな無駄なものは全部なくして、自分の心地よい仕事を探していこう。ぶつかりあうことをおそれずに。

(よしだ)

成人おめでとう！

二十歳になりました。
これからもよろしく。

パンジーでは4人の仲間がめでたく成人を迎えました。

みんなに二十歳の抱負や感想を聞いてみました。

池淵 太一 (いけぶち たいち)

おともだちを たくさんつくる。あくしゅする。
そとへどんどんでて、ぼくのことをしている
ひとをたくさんにする。(※)



岩田 奈緒 (いわた なお)

おとなになることはいいことだ。できないことがいっ
ぱいあるけど、かわいそう
だなんて思われない社会に
なったらいいな。10年後
はどんなことをしているの
か楽しみです。(※)



梅原 義教 (うめはら よしのり)

もうおとなになったなあと思った。これからはお酒とか
ビールとかタバコとかパチンコとか、なんでもできるか
らうれしいなあと思ってる。ビール、くっくっくっ
と飲んだらめっちゃきくんやろうなあー！ もうちょっ
とたってからグループホームに入ろうかなあと思ってる。

武田 澄男 (たけだ すみお)

「もう、おとなだよ」って両親から言われても、
昨日のぼくとほとんど変わりがないはず。でも、
ちょっと「おとな」の気分を味わえることも
したいな。どうか、おとなの見本をぼくに見せ
てください。だいせんぱいたち！(※)

(※) お母さんが本人の気持ちを想像して書いて
くださいました。



新たな歩みを

岩田 管子

「障害者の自立と母親 — 子どもにどう立ち向かうか — 」という、要田洋江先生の講演会に参加したが、今までに何度も聞いたことのある内容であろうと、たかを括っていた。「親の悩みはなくなるわけではなく、きょうのお話を聞いて少しでも軽く元気になって帰ることができるのではないか」などと、全く陳腐な挨拶をしてしまった。

内容は、斬新でかつ明瞭、活力ある自信に満ちた情報にあふれ、理路整然と心に入ってきた。ハウツー物ではなかった。

(1) 親の苦悩とは何か。このとらえ方ひとつ、目を見開かされる。あの大江健三郎氏すら、はじめは子どもを過小評価している。親は障害者親が貧弱であり、内なる差別感がある。この考え方をまずよい方向へもっていこう。社会サービスが不十分であり、偏見もあり、問題は社会にあると先生は言い切る。

(2) 障害者の自立とは、自立生活センターを作り、障害者自身の希望でサービスを受け、お互いにカウンセリングしあい、不当性を訴えていく。欧米の障害者解放運動にならい「親の会」から「当事者の会」へもっていこう。

(3) 親ができることは、障害者の足手まといにならない親のネットワークづくり。経験者のデータを収集し語り継いでいく。そして、多くの人と連帯し、障害者解放運動を支援していく。障害者の望むことをサポートしていく。

(4) 親がこのように成長することが大切。小さな自己満足に終わるのではなく、自分の役割に気づいて、自分の大きな人生を持つことである。夫婦はもちろん、前向きにとりくめる隣人友人を広く、多くつくっていく。それは社会をよくしていく運動につながる。その後の大江健三郎氏の活躍に、大きな親の姿のあり方を学ぶことができる。要約するとこういうことだろうか。

親のできることはたくさんある、成長しなければならぬ、という広く長期的な視野に、確実に社会が変わっていきこうとしている手応えを感じることができた。大江氏の昇華された姿に、親の強さを学ばせてもらい、また、身近なところからひとつひとつ成長していく場を創っていききたいと思う。

まだ未消化の部分もあるけれど、このようなつよい新たな力で肩を押されると、また一歩歩き出せそうな気がします。

書き損じハガキ、切手を付いています!

ご家庭や会社などで、書き損じのハガキ、スタンプを押していない切手など眠っていませんか? 自立生活部門ではこれらを集めて活動資金にあてたいと思っています。ご協力をお願いします。

ご協力ありがとうございます。

<後援会員になっていただいた方です> (敬称を略させていただきます)

吉田 和子

<カンパ、寄付金をいただいた方です>

久保田 卓 徳田 輝美 榎本阿志夫 甲田 浩子 神田千代子

桜井 史江 免田美千代 岡本 伶子 石崎 和美

<全国へ飛び出すためのカンパをいただいた方です>

宇住多江子

<書き損じハガキを送っていただいた方です>

岸本 啓子 石橋 清子 石崎 和美 南元 史子 免田美千代

飛鳥井けいこ、芹田希和子

兵庫県南部地震への支援の為の情報

被災した作業所・障害者事業所などの再建のための支援金を集めています。パンジーで集めたお金は、阪神大震災障害者救援本部を通じて、被災地の障害者団体に送ります。ぜひ、ご協力をおねがいたします。

(振り込み用紙の記入欄に「支援金」とご記入ください)

パンジーでは賛助会員を

募集しています。

賛助会員 1口 1ヵ月 500円

本会員 1口 1ヵ月 1,000円

特別会員 1口 1ヵ月 5,000円

郵便振替番号 00950-1-300551

クリエイティブハウス「パンジー」

編集人 東大阪市東鴻池町2-4-8

発行人 関西障害者定期刊行物協会

クリエイティブハウス TEL:0729-63-8818

大阪市城東区東中浜2-10-1-3

“パンジー” FAX:0729-63-8825

緑橋グリーンハウス1F・7F企画気付